

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 ナノデス・アキュライン 3	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.463	△RG 0.060	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール

フレアーの幅
[] インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離
4³/₄ インチ

番

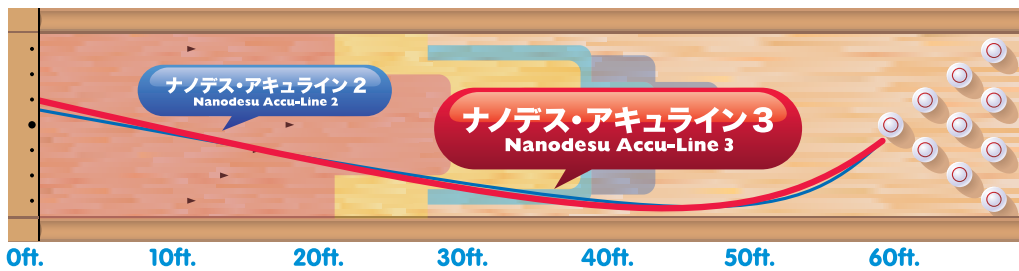
比較対照ボール：ナノデス・アキュライン 2

フレアーの幅
[] インチ

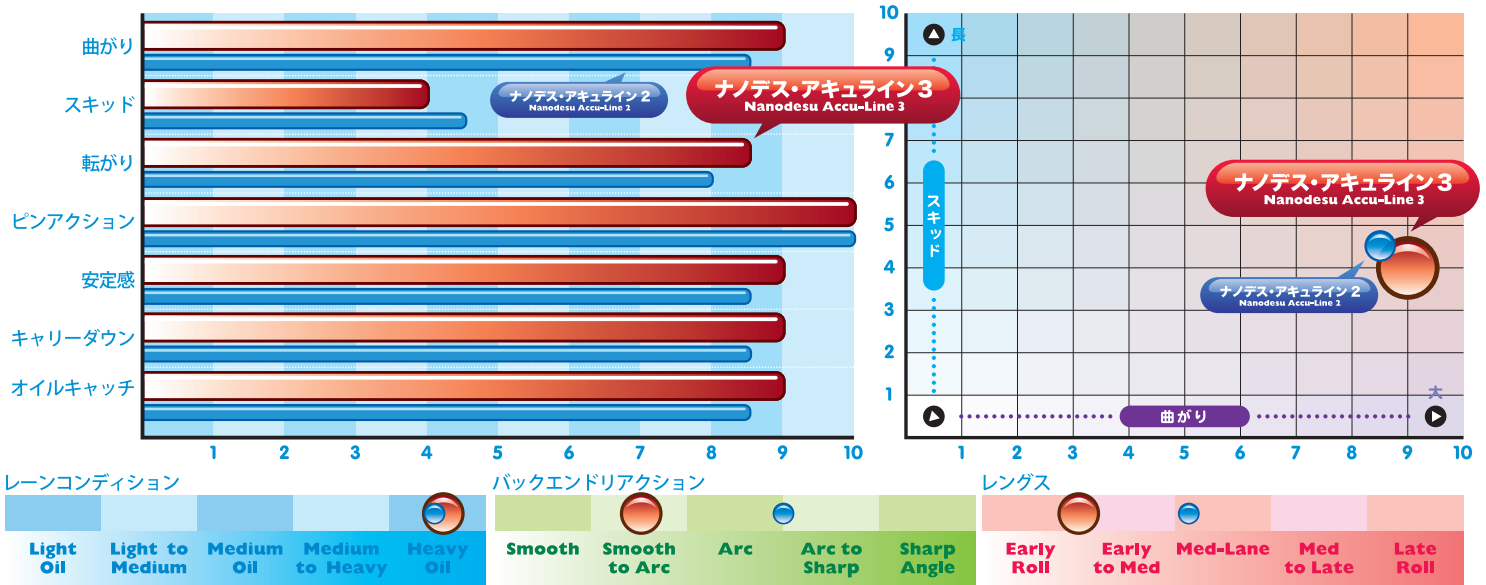
表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離
4 インチ

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

初代アキュラインはオールラウンドに安定したポテンシャルを発揮し、アキュライン2ではトーナメント会場でも対オイル用で使用できるだけの性能で爆発的な人気を今現在もニーズは絶えません。今回のアキュライン 3は**2をも上回るキャッチ力と曲がり**で、**オイルの濃淡に左右されにくい**スペックで発売致します。

アキュライン2よりも吸油性に優れたAVEXβを採用し、厚いオイル上を投球できるよう表面加工は2000番アブラロン加工。コアはカバーストックを強くした分最後まで終わらない曲がり、より転がり感を出せるようNew Double Core System、新開発したコアを搭載致しました。今回の開発コンセプト通り、**アキュライン 2以上の曲がりに加え、扱いやすさを求めた曲がり**に仕上がっており、**投球した感じもオイル状でアキュライン 2より手前からキャッチし、曲がり始めからピンヒットまで軌道が読みやすい扱いやすさ**を感じます。ピンアクションも皆様を感じた通りアキュラインシリーズそのままの圧倒的なアクションを継承しています。AVEXカバーストックは従来のウレタン素材と違い、**吸油性を上げてパフォーマンスが急激に劣化することはありません**。御自分のイメージに合わせ表面加工を変えながらお使いください。このアキュライン 3は開発段階で数十個作り直しをしながら出来上がったボールで、吟味に吟味を重ね出来上がりました。その性能を是非その手でお試ください。

特記事項

ABSプロスタッフから続々と良いイメージのレポートが送られてきています。先に行われた東海オープンでもプロスタッフが大活躍をしています。曲がり求め耐久性を求めるならばこのアキュライン 3をオススメ致します。